

新年の「あいさつ」

新年明けましておめでとうございます。

町民の皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのことと、お慶び申し上げます。

このたび、皆様の温かいご支援をいただき、豊山町長として町政をお預かりすることになりました。町民の皆様の期待に応えるため、全力で職責を果たしてまいりますので、皆様のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

私が目指します「住みたいまち、住み続けたいまち」は、町民、事業者、各種団体の皆様からの様々なご意見をお聞きしながら、共に考え、共に行動し、「ひとりひとりが大切にされる」という理念を共にすること、初めて実現できるものです。

この理念は、国際連合が2015年に採択したSDG「持続可能な開発のための2030アジェンダ」の根本精神「だれ一人取り残すことない」を豊山町で実現することを念頭においたものです。

その実現には、町が一丸となつて力をあわせていくことが必要であり、私はそのために必要な対話、労力を惜しまず、持てる力を尽くして、町政の運営に臨む覚悟でございます。



豊山町長

鈴木邦尚

町の喫緊の課題は新型コロナウイルス感染症対策だと考えております。

新型コロナウイルス感染症拡大は多方面に及び未だ収束の兆しは見えておりません。

生活に困窮している方への支援、事業者や医療機関への支援などスピード感を持って取り組んでまいります。

コロナ対策を始め、今後のまちづくりは、行政だけの力でなしえるものではありません。町民の皆様や事業所の皆様からの様々な形でのご協力が不可欠です。

そのためには、町民の皆様との信頼関係を築いていくことが大切であると考えています。私自身が先頭に立って、職員とともに、町民の皆様との対話を重ねながら、さらに信頼される役場を目指してまいります。

そして、町民の皆様からの信頼を力として、これらの4年間、「新しい豊山」の未来へ向けて誠心誠意努めてまいります。

最後に、本年が皆様にとつて幸多き年となりますことを祈念し、新年のあいさつとさせていただきます。

令和三年元旦